

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力

### ムチンジ県カチュカ小学校校舎及び教員用住宅整備計画

#### 署名式

2014年3月11日



左から：ブラウン・バンダ被供与団体代表、ルーシャス・カニユンバ教育科学技術大臣、西岡周一郎大使

2014年3月11日、西岡秀一郎大使は、カトリック開発委員会代表ブラウン・マハラ・バンダ氏とムチンジ県カチュカ小学校校舎及び教員用住宅整備計画に関する贈与契約を締結しました。この支援は、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて102,355米ドルを供与するものです。

ムチンジ県カチュカ小学校周辺の子供たちにとって、良質な教育へのアクセスは課題となっています。学校には、在校生全員を収容できる校舎が完備されていません。または、1,174人の児童に対して8教室しかなく、平均150人の児童が1つの教室を使用しており、教室に入れない児童は、木陰で授業を受けています。このため、高い欠席率や退学率が課題となっています。また同行の教員用住宅は十分に整備されていない状況です。

本案件完了後は、欠席率と退学率、教員のモチベーション改善が期待されます。また本案件は、児童及び教師に対して良質な学習と執務環境整備に貢献します。この署名式には、カニユンバ教育科学技術大臣が立ち会いました。